

会 議 議 事 録 (抄)

会 議 名	2025 年度専門学校東京テクニカルカレッジ 第 1 回建築系教育課程編成委員会
開 催 日 時	2025 年 7 月 18 日(金)15 時 40 分～17 時 00 分
会 場	専門学校東京テクニカルカレッジ 2 階 205 会議室
参 加 者	<外部委員:3 名> (順不同・敬称略、役職は委員名簿参照) 稲村 健一(株式会社稲村デザイン建築研究所) 荻野 敦(清水建設株式会社) 佐藤 剛 (一級建築士事務所 A-SA 工房) <内部委員:4 名> 甲田 竜雄 (専門学校東京テクニカルカレッジ 副校長 兼 建築監督科科长) 野上 和裕 (同 建築科科长、議長) 鈴木 昇一 (同 建築科夜間(建築士専科)科长) 白石 越朗 (同 建築監督科教員)
	<系別分科会>(第二部) 1.議長挨拶 2.前回(系別分科会)議事録の確認 3.意見交換
討 議 内 容	■建築監督科 分科会 参加者 <外部委員> 稲村 健一(株式会社稲村デザイン建築研究所) 荻野 敦(清水建設株式会社) 佐藤 剛 (一級建築士事務所 A-SA 工房) <内部委員> 甲田 竜雄 (専門学校東京テクニカルカレッジ 副校長 兼 建築監督科科长) 野上 和裕 (同 建築科科长、議長) 鈴木 昇一 (同 建築科夜間(建築士専科)科长) 白石 越朗 (同 建築監督科教員) 【甲田】 前回会議からの学内状況報告、および、通信課程開設の告知と経緯概略を説明。 夜間課程から通信課程への移行について、質問を含めてご意見をいただきたい。 【白石】 通信課程の概要を説明。 【稲村】 大学における通信課程の増加や、通信課程の高校生が増えている現状を踏まえると、専門学校への通信課程導入は有効だと思う。一方で、卒業後に仕事をしていく上で必要な社会性やコミュニケーション能力の不足が課題と感じている。 【佐藤】 建築士の定期講習をオンラインで受講したが、時間や場所の制約がなく非常に良かった。 ただし、出欠確認や居眠り防止など、受講が適切に行われているかの確認が重要。 【荻野】 新卒採用者の中には CAD を扱えない人もおり、社内研修や e ラーニング、OJT だけでは CAD の概念や操作方法を十分に教えるのが難しい。昼間課程も含め、実技指導をしっかり行ってほしい。 【野上】 通信制高校出身でも、学習意欲やコミュニケーション能力が高い学生は一定数存在する。 【甲田】 学習意欲の低い学生へのサポートや、コミュニケーションが苦手な学生の就職支援が課題。 【鈴木】 通信教育の最大の弱点は、学習者の実力や理解度を把握しにくい点である。 対面授業であれば感覚的に理解度を把握できるが、通信では教材を一方的に提供し自主学习に任せるため難しい。スクーリングのような短期間の対面機会だけでは十分に把握できず、特に就職を考える場合には大きな障害となる。 通信制課程に対して期待を持っていただくことができ、併せて懸念点についても共有をした。

以 上